

日本放射線腫瘍学会 第38回学術大会

The 38th Annual Meeting of the Japanese Society for Radiation Oncology

示説発表 視聴方法について

（本学会では従来と発表形式を大きく変更していますので、ご一読お願いいたします。）

示説発表を音声付きスライドでオンライン視聴可能ですので、各自イヤホンの持参をお願いしますと幸いです。

ハイブリッド示説発表

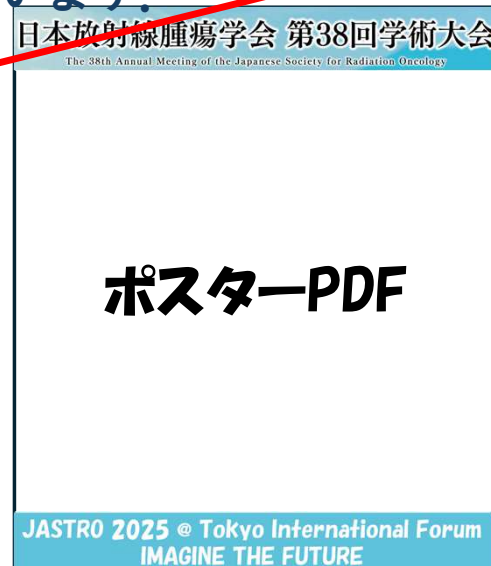
会場内 (ホールE)



- 会場の掲示ポスターには、QRコードが添付されております。
- お手持ちのデバイスで演者の説明音声入り動画を視聴いただけます。
- 現地での口頭発表はありません。

QRコードはご自身の
ネームカードや紙ポスターに掲載しています。

ポスター視聴サイト



- アプリ上でポスターPDFと解説音声付きスライドを視聴可能。
- 質疑応答はオンライン掲示板で実施。
- 参加者による優秀ポスターへの投票。

- 会期後も2/27まで視聴できます
- 各演題の掲示板に質問投稿可能



投票、質問投稿した
参加者には景品を贈呈。
(なくなり次第終了)



オンライン視聴 へのアクセス

MICE navi アプリ トップ画面



- ① MICE naviのポスター視聴タブをタップ
または各ポスターの視聴用QRコードを読み込み
- ② ポスター視聴サイトにログイン



- ③ ポスター発表タブで見たいセッションを選択



オンライン視聴の方法

選択した演題のページ

日本放射線腫瘍学会第38回学術大会

P []
演題名: []
演者名(所属): []

投票済み

※一度投票を行うと、キャンセルや修正はできません。操作の際は
お間違えのないようご注意ください。
※ご自身の所属施設のポスターへの投票はご注意ください。該当
する場合、投票を無効とさせていただきます場合がございます。

音声付きスライド (MP4)

ポスター閲覧 (PDF)

ページを閉じる

音声付きスライド (MP4)の視聴
ポスターPDFの閲覧

会場内のポスター展示周辺に音声付きスライド
視聴用のPCも設置しておりますので、ご活用
ください。(無料イヤホンも数量限定で配布)

パソコンからの視聴は大会HPの
「配信サイト」タブから視聴ペー
ジに飛ぶことができます。

- 優れた演題に参加者が投票
することができます。
(1人5票まで)
- 情報交換会での表彰あり
- 自施設演題への投票はお
控えください。

オンライン視聴は会期後(2026/2/27まで)
も視聴可能です。オンデマンド配信と合わ
せてご利用ください。

質疑応答の方法

視聴ページ下部の掲示板

※一旦投稿された質問・回答は投稿者のみ修正や編集が可能です。削除は管理者権限になりますのでご注意ください。

山田 太郎

ご自身の名前（所属）が表示されます。

この部分に質問・回答を入力すると下記のように掲示板に質疑応答が記録されます。質問が入力されると該当する演題の発表者のメールアドレスにお知らせが届きますので、演者の方は会期中なるべく回答をお願いいたします。会期後もシステムは稼働しておりますが、演者からの回答は任意です。

コメントする

質問者の名前と所属が記録され、匿名は選択不可です。

田中 花子（〇〇病院）（6日前）

非常に勉強になりました。発表内で出てきた●●という指標はどのように測定したのでしょうか？検体の採取時期や方法についてより詳細にご教授いただけますと幸いです。（編集済）

投稿された質問

返信

詳細

山田 太郎（〇〇病院）（数秒前）

ご質問ありがとうございます。●●は毎週のルーチン採血での血液検体を用いています。特殊な保存法(▲▲)により保管して■という測定方法で値を算出しています。

上に対する回答

詳細

投票または自身が質問した画面を提示していただくとホールEで景品をお渡しします。ぜひ活発な討論をお願いいたします。



ポスター投票・投稿 景品交換方法

ポスターに「質問投稿」 or 「5票投票(28日14時まで)」
をしていただいた方には景品をお渡します。
※無くなり次第終了



以下の画面いずれかを交換所でご提示ください。

示説37「乳がん（物理）」

示説38「診断CT・被ばく」

示説39「医療安全」

示説40「コミッションング」

示説41「QA・QC」

示説1「症例報告」

P1-1

PS不良症例の眼瞼有棘細胞癌術後再発に対してQUAD SHOTが奏功した1例

岡田 道（自治医科大学附属病院 放射線治療科／香川県立中央病院 卒後臨床研修センター）

発表を視聴/閲覧

投票済

投票済み

山田 太郎

演題へのコメントを入力できます

投稿コメント

コメントする

田中 花子（〇〇病院）
(6日前)
非常に勉強になりました。発表内で出てきた●●という指標はどのように測定したのでしょうか？検体の採取時期や方法についてより詳細にご教授いただけますと幸いです。（編集済）

返信

詳細

山田 太郎（〇〇病院）
(数秒前)
ご質問ありがとうございます。●●は毎週のルーチン採血での血液検体を用いています。特殊な保存法(▲▲)により保管して■という測定方法で値を算出しています。

詳細

